

第46回まちcomiリサーチ 『年賀状について』

ドリームエリア株式会社は、無料不審者情報配信ツール『まちcomiメール』を利用している保護者の方々を対象に、『年賀状について』のアンケートを実施いたしました。

<調査概要>

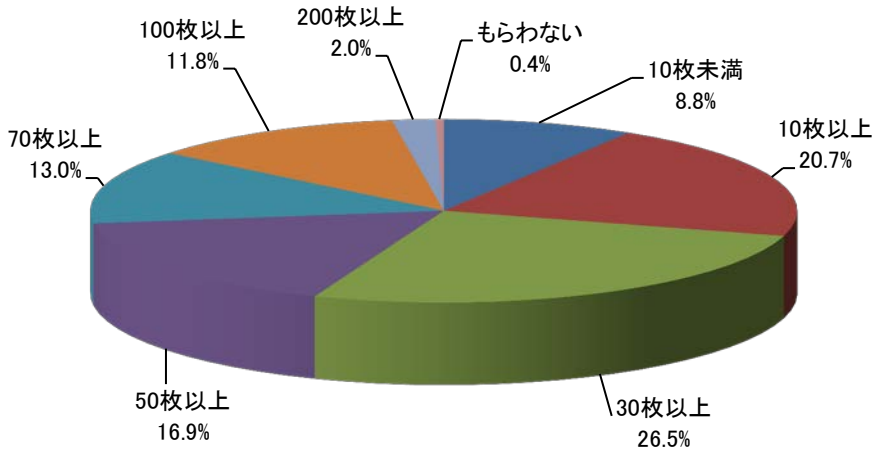
調査期間	2013年11月14日(木)～2013年11月17日(日)
調査方法	携帯サイト上のアンケートフォームにて回答
調査対象	『まちcomiメール』を利用した不審者情報を携帯で受信している保護者
調査対象数	1,109,182名
有効回答数	19,044件
寄付金額	今回19,044円 寄付先：認定NPO法人 NPOカタリバ

<質問項目>

1	毎年、年賀状を何枚もらいますか？
2	どのような方から年賀状が届きますか？(いくつでも)
3	年賀状を送ったことがありますか？
4	年賀状を送る理由は何ですか？(いくつでも)
5	年賀状はいつ頃から準備しますか？
6	お店やネットで注文するとしたら、何を一番重視しますか？
7	年賀状を外部(お店など)に注文するとしたら、どこに注文しますか？
8	年賀状を作る際、困ったことはありますか？(いくつでも)
9	年賀状の準備は大変だと感じますか？

質問1: 毎年、年賀状を何枚もらいますか？

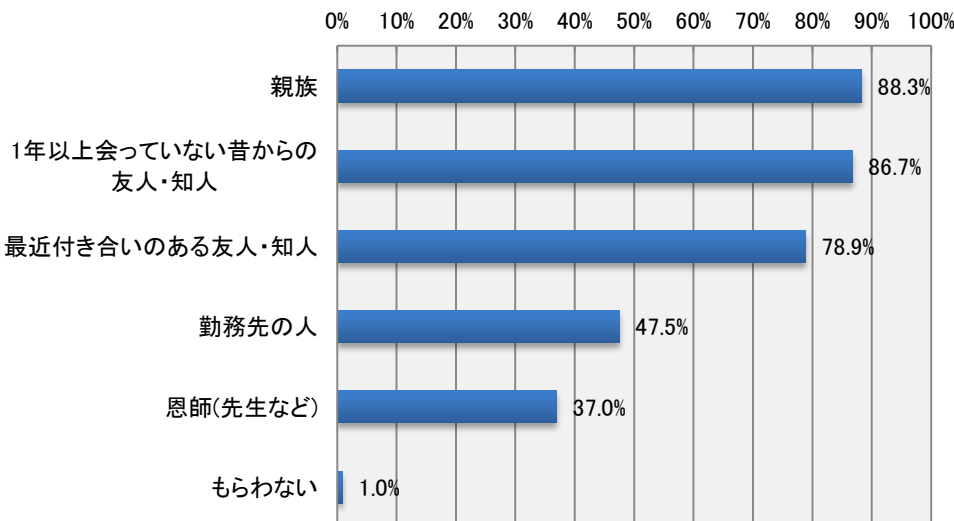
— 実に99%以上の方が、毎年、年賀状を受け取っているとの回答でした



最も回答が多かったのが「30枚以上」。「200枚以上」もらうという人もいらっしゃいます。一方、「もらわない」と回答された人は、わずか0.4%となり、99%以上の方が年賀状を受け取っていることになります。年賀状は、日本人にとって毎年の習慣になっていることが伺えます。

質問2: どのような方から年賀状が届きますか？(いくつでも)

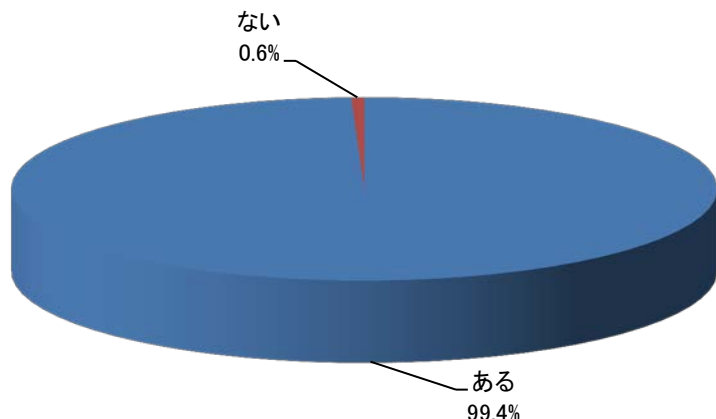
— 普段なかなか連絡を取れない人だからこそ年賀状を送るという人も多そうです



約9割の人が、「親族」、「1年以上会っていない昔からの友人・知人」と回答されました。質問4では、年賀状を送る理由として、「人のつながりを感じられる」と回答された人が多く、年賀状は、普段なかなか連絡を取れない人との大切な交流の機会となっているようです。

質問3: 年賀状を送ったことがありますか？

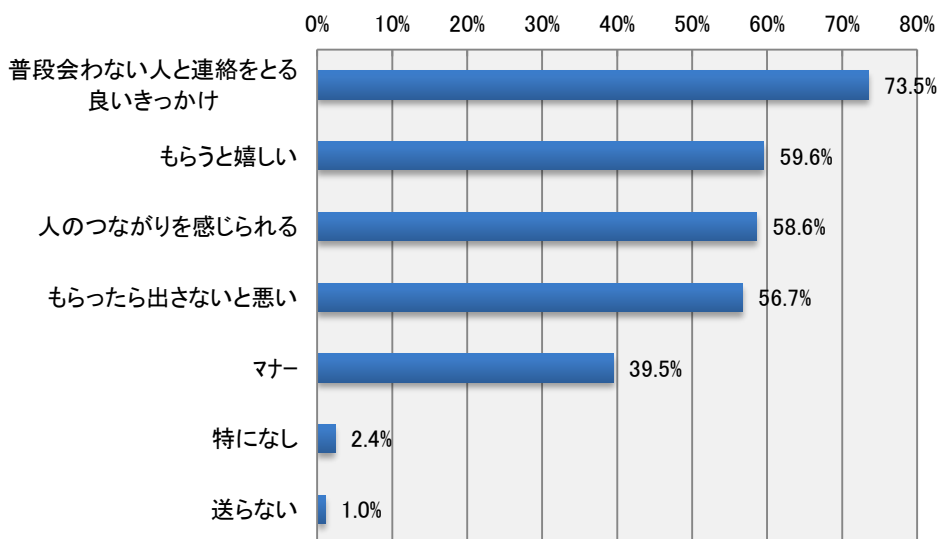
— ほぼ全員の方が、年賀状を送った経験をお持ちでした



最近では、年賀メールを利用される人もいらっしゃいますが、ほぼ全員の方が、年賀状を送った経験があると回答されています。家族の写真つき、全て手書きなど、年賀状ならではの様々な工夫をされているのではないのでしょうか。

質問4: 年賀状を送る理由は何ですか？(いくつでも)

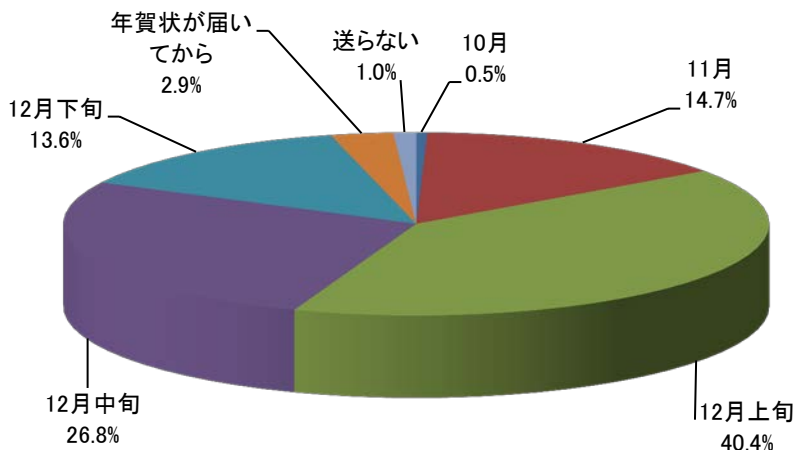
— 年賀状は、普段なかなか会えない人と人をつなげる役割も担っていそうです



「普段会わない人と連絡をとる良いきっかけ」と回答された人が7割以上。質問2で「1年以上会っていない昔からの友人・知人」と回答された人が8割以上いることから、年賀状は新年のご挨拶だけでなく、お互いの近況や元気に過ごしているかを確認し合う手段にもなっているようです。また、「もらうと嬉しい」との回答も多く、毎年の楽しみとして捉えている人が多いと分かります。

質問5: 年賀状はいつ頃から準備しますか？

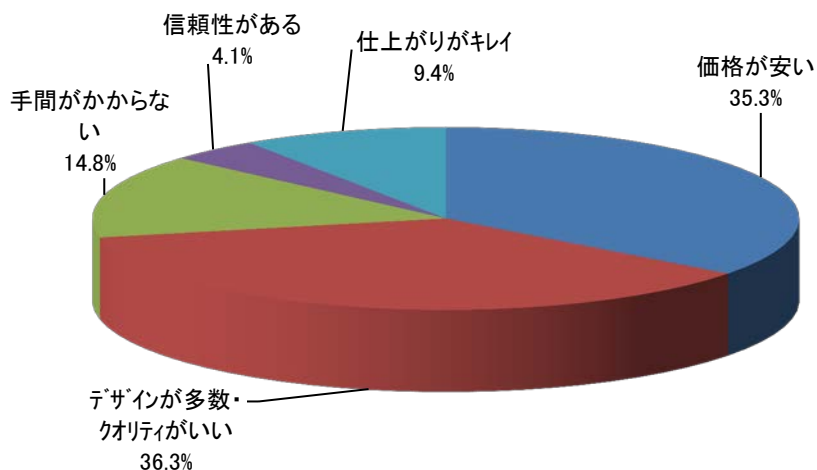
— 元旦に届けるためにも、12月下旬までに準備する人が8割を超えました



「12月上旬」から準備される人が最も多い結果になりました。郵便局から、12月25日までに投函すれば元旦に届くと公表されているためか、12月下旬までに準備される人が8割を超えています。年末は大掃除など、家事や仕事が忙しくなることを予想し、早めに準備をされる人が多いようです。

質問6: お店やネットで注文するとしたら、何を一番重視しますか？

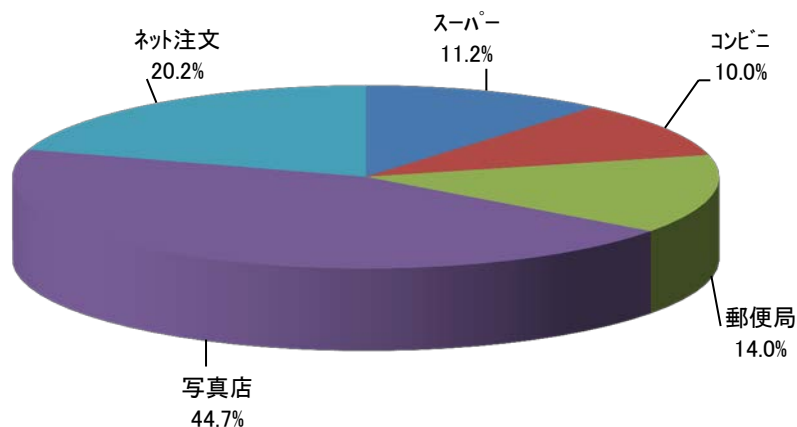
— もらうと嬉しい年賀状だからこそ、デザインやクオリティにこだわる人が多くいらっしゃいます



一番重視される点として、「デザイン数・クオリティ」が「価格の安さ」よりもわずかに多い結果になりました。1年に1回しかないイベントだからこそ、「手間」、「値段」がかかったとしても、こだわりをもって取り組みたいという姿勢が伺えます。

質問7: 年賀状を外部(お店など)に注文するとしたら、どこに注文しますか?

— 4割以上の方が、デザインが豊富でサンプルの確認もできる写真店を選択されました

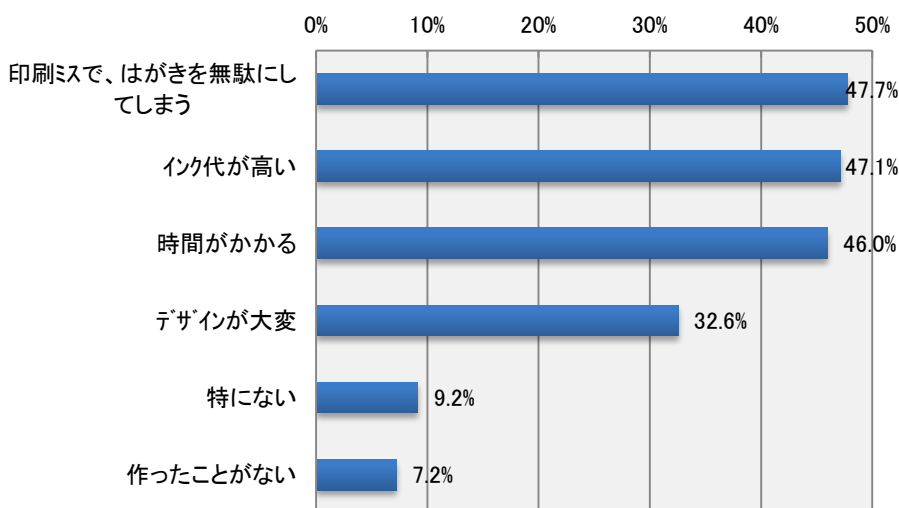


4割以上の方が「写真店」と回答。質問6でデザインやクオリティを重視される人が多いことから、デザインが豊富でサンプルなども確認できる「写真店」は、比較的手軽に注文できる「ネット注文」や「スーパー・コンビニ」よりも人気があると考えられます。

「写真店」では、レイアウトの相談など年賀状相談員がいる所もあり、いざという時安心ですね。

質問8: 年賀状を作る際、困ったことはありますか？(いくつでも)

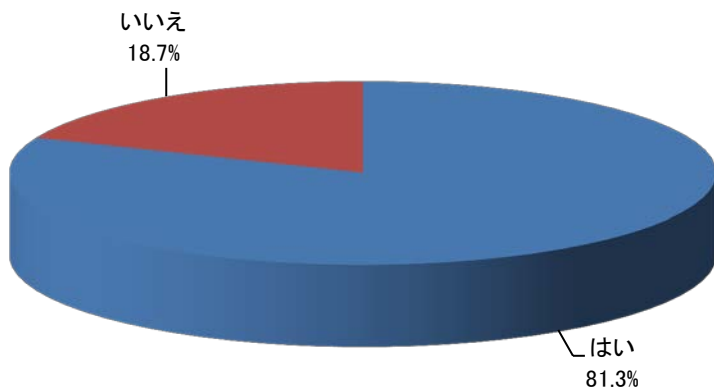
— どの回答も選択する人が多く、自作する人の抱える悩みは複数であることが考えられます



「印刷ミスで、はがきを無駄にしてしまう」、「インク代が高い」との回答が多く、年賀状を自宅で作成している人は、プリンターのインクがかすれたり、写真がキレイに印刷できないなどの悩みをお持ちであることが予想されます。

質問9: 年賀状の準備は大変だと感じますか?

— 外部に注文、自作、いずれにしても年賀状の準備は大変な作業のようです



8割の人は、年賀状の準備は大変と感じているようです。しかし、今回のリサーチ結果より、年賀状はほとんどの人が送っていることが分かりました。年賀状はコミュニケーションを取る手段として大切にされており、習慣として毎年取り組まれる人が多いのではないのでしょうか。

～まちcomiリサーチ:寄付金報告～

まちcomiリサーチでは【回答いただいた人数×1円】を各ボランティア団体やNPO法人へ寄付させていただいております。今回の皆様のご協力による寄付額と、現在までの合計額をご報告させていただきます。

第46回リサーチはご回答いただいた人数×1円をまちcomiから「[認定NPO法人 NPOカタリバ](#)」へ寄付します。今回は、NPOカタリバを通じて、東日本大震災で被災した子どもたちに学習指導や心のケアを行なうための放課後学校「コラボ・スクール」へ微力ながらご支援させていただきます。

- 今回の寄付額: 19,044円
- 今回までの合計額: 798,207円
- 今回の寄付先: [認定NPO法人 NPOカタリバ](#)

◆今までに寄付をさせていただいた施設

- ・認定NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク オレンジリボン事務局
- ・NPO法人 チャイルドライン支援センター
- ・国際援助団体(NGO) セーブ・ザ・チルドレン